

2026年 9月の星空

上旬 21 時ごろ / 中旬 20 時ごろ / 下旬 19 時ごろ

北

月のようす

4 日 下弦
11 日 新月
19 日 上弦
27 日 満月

こよみ

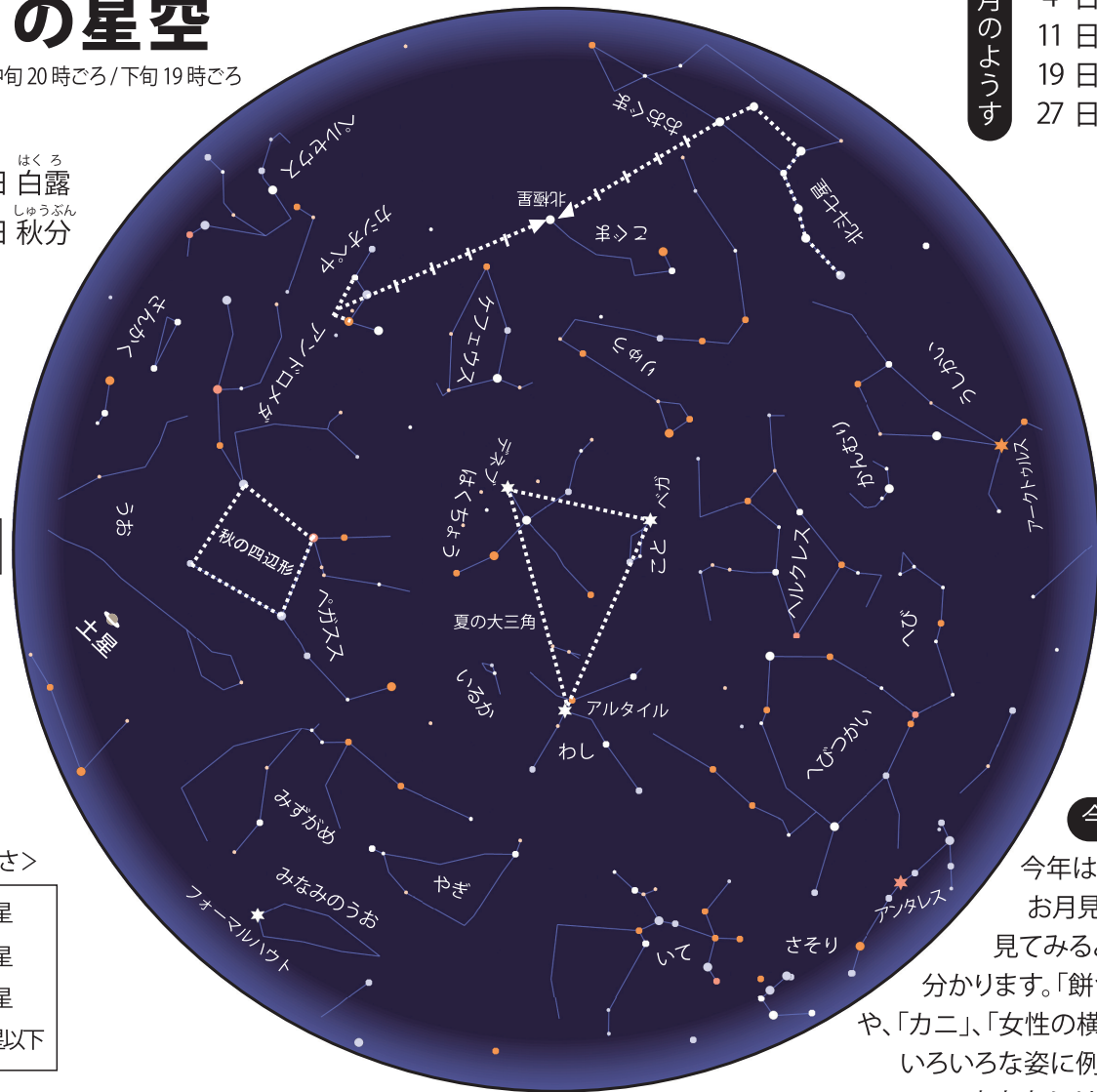
7 日 白露
しゅうぶん
23 日 秋分

東

西

＜星の明るさ＞

- ★ 1 等星
- 2 等星
- 3 等星
- 4 等星以下



今月のみどころ

今年は9月25日が十五夜、お月見の日です。月をよく見てみると、模様があるのが分かります。「餅つきをするウサギ」や、「カニ」、「女性の横顔」など、世界中でいろいろな姿に例えられてきました。あなたには、何に見えるかな？

プラネタリウムは世界の入り口・科学の入り口！

「超巨大恐竜 ギンドワナ大陸の謎」

恐竜時代、南半球に存在した「ギンドワナ大陸」。その実態は謎に包まれていましたが、近年調査が進み、恐竜学の常識を揺るがす発見が相次いでいます。全長 35mにもなる超巨大種や、鬼のような角を生やした大型肉食恐竜など、今まで見たことのない恐竜たちが続々と見つかります。さあ、謎に満ちたギンドワナ大陸の恐竜に迫っていきましょう。

「アニマルキングダム」

世界各地の生き物の暮らしをのぞいてみよう。大海原を渡るクジラ、灼熱の大地を進むゾウ、極寒の南極で暮らすペンギンなど、様々な環境で暮らす生き物たちの行動を分かりやすく楽しく解説します。また生き物を保護するために、私たちができることは何かをご紹介します。さあ、不思議でいっぱいな生き物たちの秘密を学びましょう。

「赤ちゃんといっしょ！」 9月9日 10:00～10:35

赤ちゃんがいっしょでも、気兼ねなくプラネタリウムをお楽しみいただく時間です。赤ちゃんが泣いても大丈夫！あやしながら、プラネタリウムをご覧ください。（星空解説と、映像番組「アニマルキングダム」をご覧ください。）

天文講演会「宇宙には誰かいますか？ ～地球外生命が見つかる日～」

9月27日 15:15～16:25 会場：千葉市科学館 7階 プラネタリウム

講師：縣 秀彦（国立天文台 天文情報センター 普及室長/准教授）

8月15日（土）9:00より受付開始・先着200名（入場無料）※未就学児の入場不可（詳しくは科学館ホームページをご確認ください）

南

プラネタリウム
番組紹介

約40分間です。
投影時間は通常

今日の一番星はどれ？ 探してみよう！

「ほしぞら学校 ～月～」

お月見の日はずしも満月ではない？月の形はどうして変わるのか調べてみよう。

「星空散歩 ～お月見～」

今年は9月25日が中秋の名月にあたり、お月見を楽しむ日です。お月見にまつわる話題をご紹介します。

「30分で星空散歩」※投影時間は約35分間です。

今夜見える星や星座の見つけ方を解説する定番の生解説プログラムです。

特別
投影

「星空ヨガ」満天の星の下でヨガ体験！

9月5日 18:30～19:30

プラネタリウムの座席に座って行う、やさしいヨガです。ヨガマット不要、初めての方もお気軽に参加いただけます。

講師：バクティ タークラーニー（ヨガセンター 藝 UeL CHIBA）

料金：大人 1,000 円 高校生 600 円

※当日販売・定員 70 名・中学生以下は入場不可

※プラネタリウム ご利用のご案内

- 投影内容・スケジュールは変更することがあります。最新情報は、ホームページなどでご確認ください。
- 投影10分前より入場開始。投影開始後の入場はできません。
- 当日分の観覧券は、朝9時より7階受付様の券売機で販売いたします。
- 未就学児も「観覧券」が必要です。
- 下記の方は1日1回まで無料です（特別投影を除く）。7階受付にて無料観覧券を発行いたします
 - ・千葉市在住65才以上の方（確認できるものをご提示ください）
 - ・障害者手帳をお持ちの方と、その介護者1名様まで
 - ・「ふれあいバスポート」をお持ちの方（土曜日のみ。ご提示ください）
 - ・科学館メンバー会員の方（メンバーカードをご提示ください）

このほか全天周の迫力映像、物語・科学番組や特別投影など子どもも大人も楽しめる多彩なラインナップ。くわしくは科学館ホームページでもご覧ください。



千葉市科学館

千葉市中央区中央 4-5-1 Qiball（きぼーる）内 7-10階
TEL 043-308-0511(代表), <https://www.kagakukanQ.com>